

# みたけ夢だより

7月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

しあわせはいつも自分のところがきめる 相田みつを

校長 羽田 敏隆

強い日差しが照り付ける日と梅雨寒の日と、天気  
の大きな変化・違いに体調を崩してしまいそうです。  
それでも、朝の登校時に「おはようございます！」  
の元気なあいさつ・素敵な笑顔に会うと元気をもら  
えます。計画委員の5・6年生が、友達と一緒に朝  
のあいさつ運動をしています！

あかるく

いつでも

さきに

つげよう！！



「しあわせはいつも自分のところがきめる」というのは相  
田みつをさんの言葉です。この言葉を読むに、普段、自分  
の周りにある幸せに気づきたいなと思います。「おはよう  
ございます」とあいさつを交わしてくださる方々がいるこ  
と、「今日もごはんがおいしい」と感じられること、登校  
時に旗をもって見守ってくださる方々がいることなど…。

当たり前のような目の前の幸せを大切に、感謝したいと思います。

そしてもう一つは、「幸せ」というのは自分の思い（価値  
観）で生まれるということです。こころもち・自分次第だとい  
うことです。例えば・・・クラス替えがありました。仲の良い  
友達とはクラスが別でした。「こんなク  
ラスつまらない！」なのか「新しく友  
達をたくさん作るぞ！」なのか。天気



ひとつとっても、雨が続くと、外で遊  
べなくて・洗濯物が乾かなくて嫌だなと思いますが、それでも、降  
る雨に映える紫陽花の鮮やかな色に季節を感じて、梅雨もなかなか  
いいな！となんだかホッとした気持ちになります。心が豊かになれる  
気がします。どんなときにも、幸せを感じられる気持ちのもち方  
を大切にしたいと思います。また、ひとに幸せを感じてもらえる言  
葉かけや思いやりをもちたいな、と思います。

季節を感じる心のゆとり…



七夕 天の川が見えるといいね